



2026年6月26日

各 位

会 社 名 株式会社 四 電 工
代 表 者 名 代表取締役 社長 関谷 幸男
(コード番号 1939 東証プライム市場)
問 合 せ 先 理事 企画部長 宮本 昌保
(TEL 087-840-0223)

支配株主等に関する事項について

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(2026年3月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
四国電力 株式会社	その他の 関係会社	31.8	0.0	31.8	株式会社東京証券取引所 プライム市場

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

- (1) 当社は、電気事業を営む四国電力株式会社を中心とする四国電力グループに所属する同社の関連会社であり、持分法適用会社であります。
- (2) 当社は、同社および同社の子会社である四国電力送配電株式会社から建築設備工事や送配電設備の設計・建設・保守等を請け負っており、当期における当社の売上高のうち両社が占める割合は 50.9%であります。
なお、建築設備工事の受注については、当社から提示した見積工事価格により都度交渉のうえ、決定しております。送配電設備工事の受注については、発送電分離に関する制度的枠組みのもと、国が認可した託送料金を前提として、四国電力送配電株式会社と協議・交渉して決定するものであり、合理性・適正性が確保される仕組みとなっております。
- (3) 人的関係では、当社の取締役（監査等委員である取締役を含む。）9名のうち、1名が四国電力株式会社及び四国電力送配電株式会社の役員を兼任しているほか、四国電力株式会社より出向者4名、また、四国電力送配電株式会社からは配電設計・保守業務を受託していることに伴い、配電部門を中心に当出向者255名を受け入れております。
- (4) 上記のとおり、同社とは工事取引や人的・資本的関係がありますが、当社は上場会社として必要なガバナンス体制を整え、事業運営にあたって独自に意思決定を行っており、独立性が確保されていると認識しております。

(役員の内兼任状況)

(2026年6月26日現在)

役職	氏名	親会社等での役職	就任理由
社外取締役 (非常勤)	塩梅 和彦	四国電力株式会社 取締役監査等委員 監査等委員会委員長 四国電力送配電株式会社 監査役	法務・監査関係を中心に四国電力株式会社で培った豊富な経験と幅広い知識を有しており、当社の経営に関して客観的で有益な意見が得られることを期待し、当社から就任を依頼

3. 支配株主等との取引に関する事項

(自 2025 年 4 月 1 日 至 2026 年 3 月 31 日)

種類	会社等の 名称 (所在地)	資本金 (百万円)	事業の 内容 又は 職業	議決権等 の被所有 割合(%)	関連当事者 との 関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
その他の 関係会社	四国電力 株式会社 (香川県 高松市)	145,551	電気事業	直接 31.8	電気計装・空調 管工事の受注 先、役員 の兼任等	電気計装・空 調管工事の 受注	620	完成工事未収入金	303
								未成工事受入金等	16
						短期資金の預 け入れ(△ 回収)	△2,500	関係会社預け金	5,000
						株式の売却 売却代金 売却益	3,051 1,084	—	—

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

- ・電気計装・空調管工事については、当社より提示した見積工事価格により都度交渉の上、決定している。
- ・営業外取引の短期資金の預け入れについては、短期の余裕資金を先方の提示条件を考慮の上、預け入れている。
なお、取引金額は、期中の増減の純額を記載しており、当事業年度の回収額は 12,500 百万円である。
- ・営業外取引の株式の売却については、東京証券取引所の自己株式立会外買付取引 (ToSTNet-3) を利用しており、取引日
前日の 2026 年 2 月 16 日の終値で取引を行っている。

以 上